



国家測量地図作成機関が集まる アジア太平洋 GIS 基盤常置委員会 (PCGIAP)

国土地理院 企画部 国際交流室 藤原 智

1. 国家測量地図作成機関と PCGIAP

我が国の国土地理院のように、国家測量地図作成機関（National Survey and Mapping Organization, NMO）とは、国家として当該国の測量・地図行政を行う機関であり、先進国から開発途上国まで、各国に存在し、官としての機能を持っている。その形態や民間との役割分担は国ごとに大きく異なるものの、技術面から組織面に至るまで、各国で抱える課題には共通なものが多く、また、測量技術やその測定の対象がグローバル化する中で NMO 同士による国際協力は欠かせないものとなっている。

この国家測量地図作成機関をとりまとめるような組織は現在存在しないが、アジア太平洋地域、アメリカ地域のように特定の地域をまとめた形であれば、国家測量地図作成機関の実質的な集まりが存在している。その一つがアジア太平洋 GIS 基盤常置委員会（Permanent Committee on GIS Infrastructure for Asia and the Pacific, PCGIAP）である。

2. PCGIAP の概要

PCGIAP は、国連経済社会理事会の下で開催されている国連アジア太平洋地域地図会議（UNRCC-AP）の勧告に基づいて 1995 年に設置された委員会で、地理空間情報整備の推進、関連する政策、教育・訓練など地理空間情報分野における情報交換を目的としたものである。UNRCC-AP は国連組織にあたるが、その下の PCGIAP は国連の組織ではないことに注意が必要である。しかしながら、PCGIAP の総会は毎年開催され、理事会も年 2 回（内 1 回は総会時）開催されるなど、PCGIAP は、3 年に一回しか開催されない UNRCC-AP の実務を実行する機関として活躍している。

（1）設 立 PCGIAP は、国連アジア太平洋地域地図会議（UNRCC-AP）の決議（1994 年）に基づき、1995 年設立した。同会議へ報告の義務を有している。

（2）目 的

1. アジア太平洋地域の地理情報基盤の整備に向けた協力
2. グローバルな地理情報基盤の整備への貢献
3. 共通課題についての経験の共有と協議
4. 教育、訓練、技術協力等に関する活動

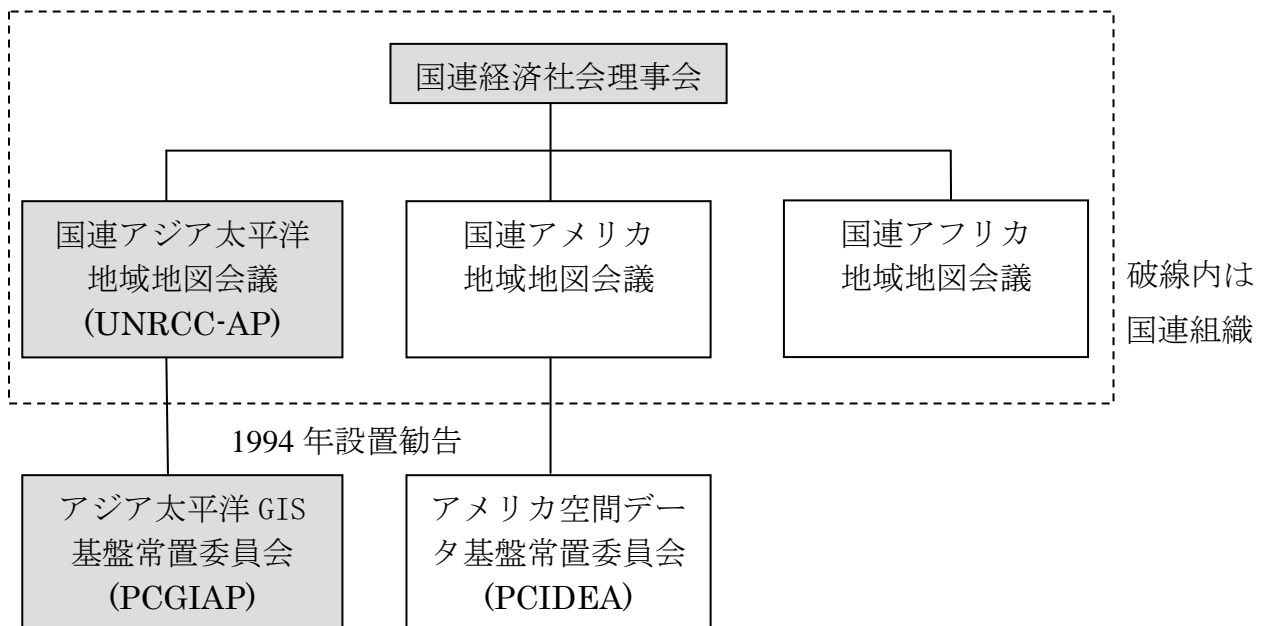


図1 国連地域地図会議と常置委員会の関係

(3) 構成 アジア太平洋地域 56 の国・地域の国家測量地図作成機関の代表者

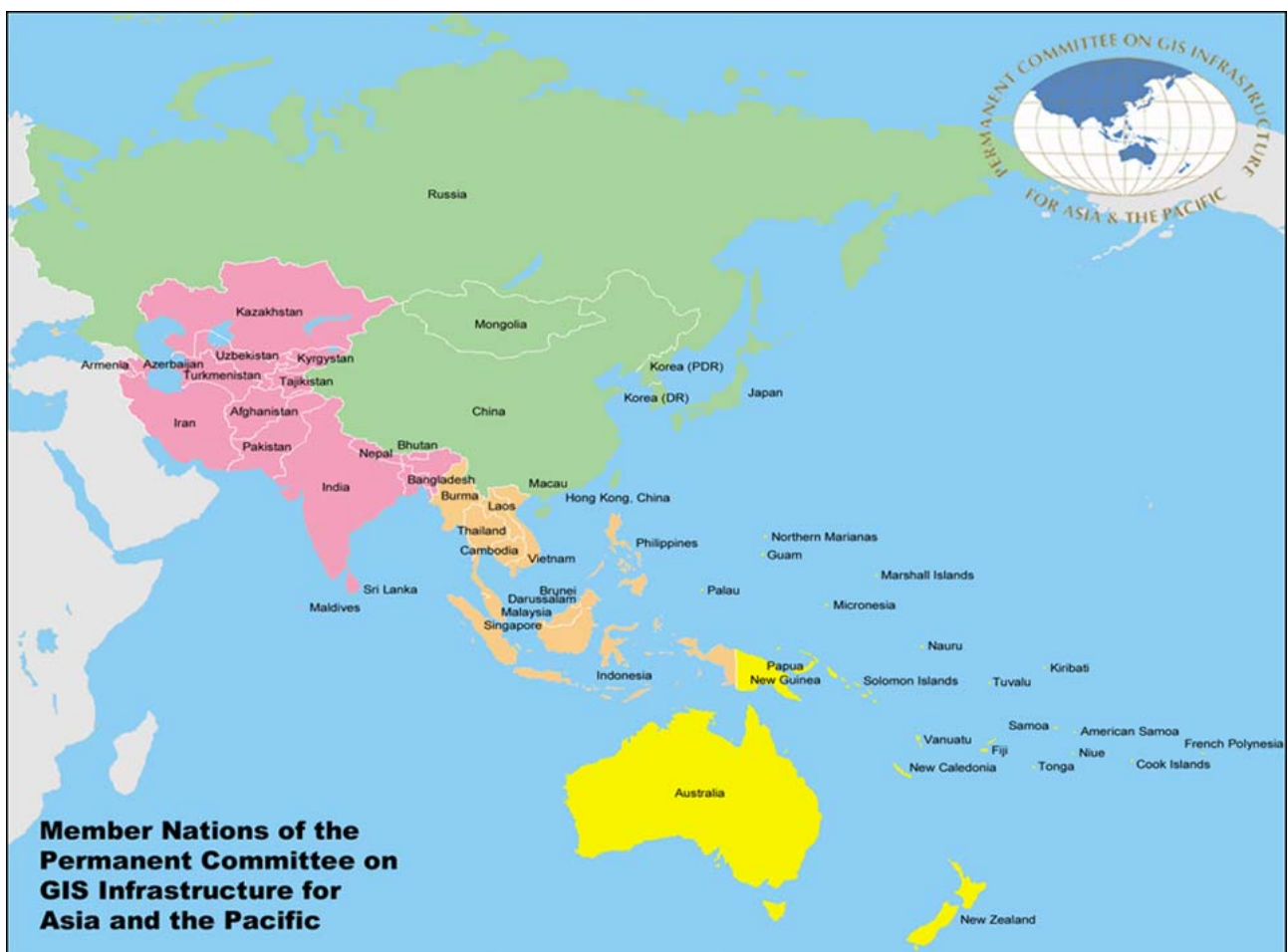


図2 アジア太平洋 GIS 基盤常置委員会に参加する 56 の国・地域

(4) 理事会

会 長 豪州 (ジオサイエンス・オーストラリア)

副 会 長 日本 (国土地理院)

事務局長 中国 (国家測繪局)

理 事 ブルネイ、フィジー、インド、インドネシア、韓国、マレーシア、
フィリピン、ロシア、シンガポール

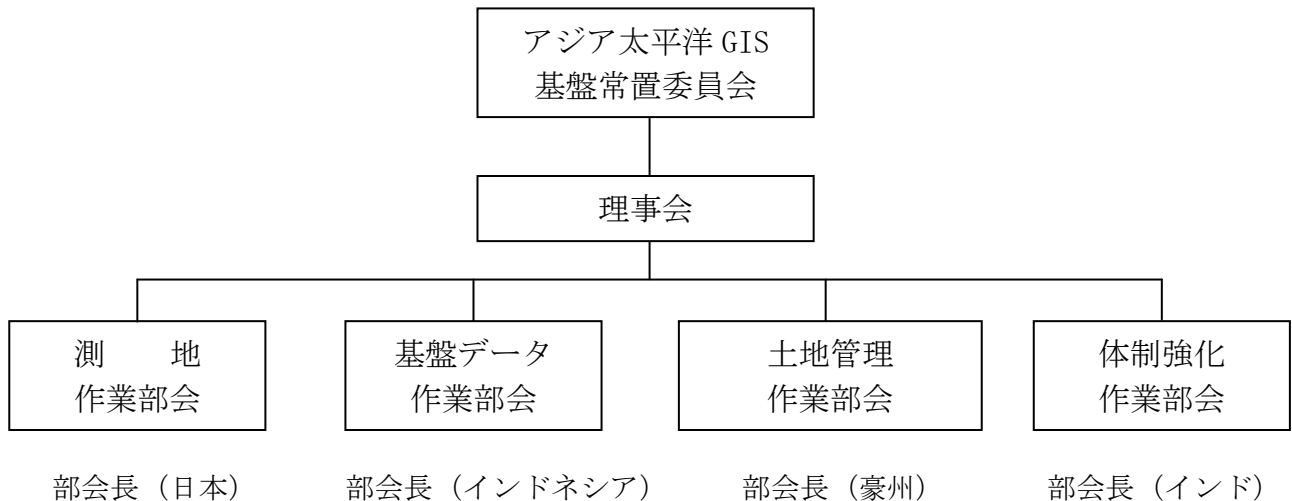


図3 アジア太平洋 GIS 基盤常置委員会の組織図

3. PCGIAP の活動とその予定

最近では、第 14 回 PCGIAP 総会がマレーシアのクアラルンプールで 2008 年 8 月 19 日～22 日に開催された。本総会には、同時開催されたセミナー等を含め、国家測量地図作成機関及び関連機関等から約 30 カ国、約 150 名の参加があり、基本的な地理空間情報整備と政府における活用等に向けて、各国データの共有可能性の調査、各種ワークショップの開催等の決議が採択された。次回の総会は、2009 年 10 月にタイのバンコクで UNRCC-AP と同時開催される予定である。

PCGIAPホームページURL <http://www.pcgiap.org/>

表 理事会等メンバー（2008年8月）

会長		豪州	Mr. Greg Scott (ジオサイエンスオーストラリア) 2008年8月に交代	
副会長		日本	小牧 和雄(国土地理院)	
事務局長		中国	Mr. Li Weisen(中国国家測絵局)	
理事		ブルネイ	Hj Mohd Jamil Hj Mohd Ali	
		フィジー	Mr. Barma Nand	
		インド	Maj. Gen. RS Tanwar	
		インドネシア	Mr. Bebas Purnawan	
		韓国	Mr. Sohn Bong-Gyun	
		マレーシア	Dato Hamid bin Ali	
		フィリピン	Mr. Diony A. Ventura	
		ロシア	Mr. Alexander Prusakov	
		シンガポール	Mr. Soh Kheng Peng	
ワーキンググループ (作業部会)	1	Regional Geodesy 測地	部会長 副部会長	松坂 茂* (国土地理院) Dr. Cheng Pengfei (中国) Mr. John Manning (豪州)
		2	Fundamental Data 基盤データ	部会長 副部会長
	3		Land Administration 土地管理	部会長 副部会長
		4	Institutional Strengthening 体制強化	部会長 副部会長

ワーキンググループの部会長で*印がついているのは国代表ではなく職権による理事会メンバー。理事会メンバーは3年に一度、PCGIAP 総会（UNRCC-AP と同時開催時）で改選される。



写真 PCGIAP 理事会メンバー（代理、前任等を含む。2008年8月クアラルンプール）